



# テクニカル・メッセージ

## 冷凍コンプレッサ駆動ベルトの張り調整について

冷凍コンプレッサ駆動用ベルトを強く張り過ぎるとエンジンのギアトレーン部にかかる負荷が大きくなりアイドルギアボルトの緩みに繋がる可能性があります。つきましては、冷凍機コンプレッサ駆動ベルトの張りは以下で調整していただくようお願い致します。

### 1. 対象車両

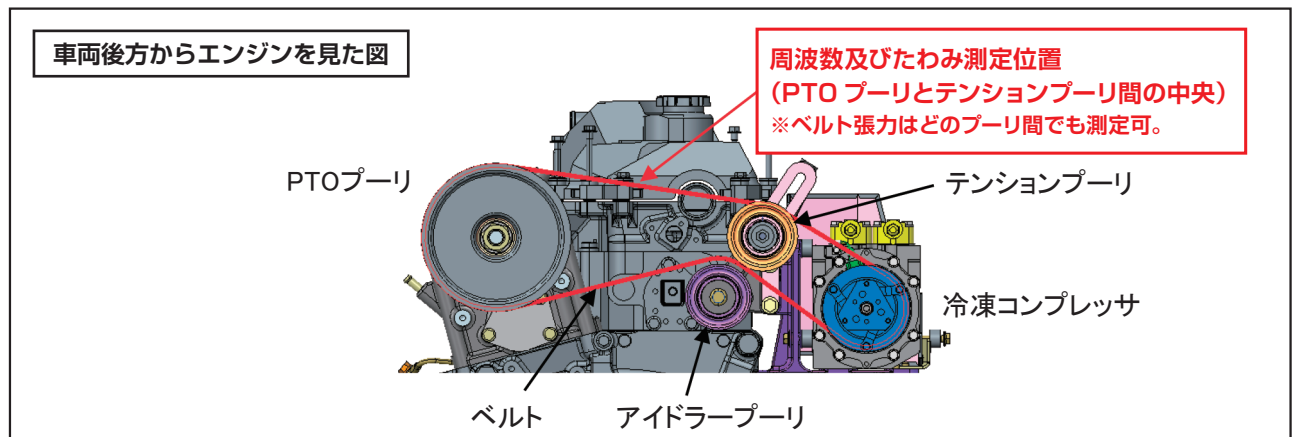
LDG/LKG・SDG/SKG・TQG/TKG付 J07E・J08Eエンジン搭載トラック（冷凍用PTO搭載車）

### 2. 冷凍コンプレッサ駆動用ベルト調整について

冷凍コンプレッサ駆動ベルトの張りは張力もしくは周波数を下記の手順で測定し、各冷凍機メーカーの基準値に調整してください。

手順

- ① ベルトを点検し損傷している場合には新品へ交換してください。
- ② ベルトをかけて張りを基準値（下表）に調整してください。（測定位置は下図参照）
- ③ 5分間アイドリングでエンジンを稼働させベルトをなじませてください。
- ④ ベルトの張りを再度測定し、基準値に調整してください。



冷凍機メーカー各社のベルト張力基準値

冷凍機メーカー		デンソー	菱重コールドチェーン	東プレ
張力 [N]	新品時	450±50	450±50	450±50
	再張り時	300±50	400±50	400±50
周波数 [Hz]	新品時	104±6	104±7	112±7
	再張り時	85±6	98±7	105±7
(参考)たわみ [mm]	新品時	14～16	14～16	13～15
	再張り時	17～19	15～17	14～16

※調整インターバルについては各冷凍機メーカーに確認ください。

日野自動車